津波防災の取組記入様式

民間企業・団体等(下段の記載例を参考に記載してください)

企業・団体名	支店・販売店等名	共催者	実施日(※1)	実施場所	参加人数(※2) (概数)	訓練内容(※3)	気象庁 緊急地 震速報訓練との 連携(※4)	公表の可否	備考	担当者							
正来 - 四仲七	XII - WYUII 4-E	共催日	天旭日(本1)	大肥坳п	(概数)		連携(※4)	A2000-	Œ.	所属	氏名	(ふりがな)	電話番号	メールアドレス			
				I													
											į						

*必要に応じて適宜「行」を足してください

*必要に認じていまして、たとい、 *1:10月31日(土)から11月8日(日)の間に実施予定の訓練を記載してください。 *2:参加人数は現時点での概数(一の位切り上げ)で結構です。(とりまとめの際に自動集計するため、「約」などの文字は入力しないでください。未定の場合は「未定」と記載してください。) *3:<u>津波災害を想定</u>した訓練を少なくとも1項目は記載してください(<u>地震対応のみの訓練は対象外</u>です)。 *4:平成27年度の気象庁が実施する緊急地震速報訓練は11月5日を予定しています。

【調査票送付先】 内閣府 (防災担当) 宮崎,青山

TEL: 03-3503-9394 FAX: 03-3502-6034

【記載例1】

	企業•団体名	支店・販売店等名	共催者	実施日(※1)	実施場所	参加人数(※2)	訓練內容(※3)	気象庁 緊急地 震速報訓練との 公表の可否 備考 担当者							
	T. WHO	XID W/101040	NIE B	火旭 日 (水下)	×110200171	(概数)		連携(※4)	ZKOPO		所属	氏名	(ふりがな)	電話番号	メールアドレス
	(4)	●●店	なし	H27. 11. 5	●●店内	230人	・職員の安否確認訓練 ・津波からの避難訓練 (社屋屋上への避難)	0	要相談		●●部	•• ••	••••	03-1111-1111 (内線000)	
	(株) ●●●●	●●店	近隣自治会	H27. 11. 1	●●店内	1,210人	・近隣自治会と連携した店舗屋上への津波からの避難訓練 ・AED等の災害時用の資機材の使用体験会		可		●●●●●●室			(内線000)	abcarrgenij. jp

【記載例2】

	企業•団体名	支店・販売店等名	共催者	実施日(※1)	実施場所	参加人数(※2)	訓練内容(※3)	気象庁 緊急地 震速報訓練との	公表の可否 備考 所属 氏名	担当者					
	正来・四仲石	X10 - WY/1/10-4-0	以がしなり 共催日	大旭山 (本十)	大池場門	(概数)	明極の音(次3)	連携(※4)		M-2	所属	氏名	(ふりがな)	電話番号	メールアドレス
•	●●●(株)	●●販売所	なし	H27. 11. 5	所内会議室		・従業員への津波発生時の避難行動の研修 ・備蓄品及び資機材の補充及び点検	0	可			•	••••	06_2222_2222	klmn@ong in
	(14)	●●倉庫	なし	H27. 11. 2	倉庫内		地震の揺れから身を守る訓練を行い、その後、津波避難施設ま での経路を確認する予定		可		●●●●●担当			00 2222 2222	ктипеорц. јр

【記載例3】

企業・団体名	支店・販売店等名	共催者	実施日(※1)	実施場所	参加人数(※2)	訓練内容(※3)	気象庁 緊急地 震速報訓練との	公表の可否	供老	担当者				
	文冶 * 规元冶等名	共催日	美旭日(※1)	关ル場別	(概数)		連携(※4)	ム表の可占	公衣の引音 捕ち	所属	氏名	(ふりがな)	電話番号	メールアドレス
●●●商工会	_	●●消防団	H27. 11. 5	事務所	15人	シェイクアウト訓練を実施し、事務所(海抜6m)から付近の高 台(海抜25m)への避難訓練を実施し、避難完了までの時間を 確認		可		●●課	• •••	•••	000-000-0000	rst@uvw.jp